

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成 24年 7月 18日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 日東精工株式会社 代表取締役社長 塩田 展康

環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001
適用範囲	本社工場・八田工場・城山工場・制御システム工場
導入年月日	2000年5月19日(本社・八田) 2008年7月4日 認証範囲変更(城山・制御追加)
認証番号	JQA-EM0865
基本方針	企業活動を展開する上において、環境保全を最重点とし、地球環境と地域環境を守り、社会と調和して豊かな社会の実現に貢献することを目的とします。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	別紙1記載
目標を達成するための取組の内容	別紙2記載
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 不良対策委員会にて不良廃棄減少に取り組む 2. 省エネ委員会にて省エネに取り組む 3. 省資源委員会にて省資源に取り組む 4. 産業廃棄物委員会にてリサイクル化を進める
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	成果: 1. 不良廃棄は重量で16%増、廃棄率で1%減、生産量増による影響 成果: 2. 電灯のLED化、コンプレッサー・空調機のインバータ化等により年間29千kwhの電力削減効果 評価: 1. 二酸化炭素排出量の削減は総量において目標を達成している。但し原単位での削減にはつながらない。 評価: 2. 環境リスクの低減は計画通り進んでいる。 評価: 3. 環境にやさしい業務推進は計画通り進んでいる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	特定施設の届出 乾燥炉廃止、クロメート廃止、アルカリ新設 排水処理施設変更 環境測定 大気、水質、騒音、振動測定を定期に実施 全て京都府条例基準を遵守している 報告書 エネルギー指定工場、産業廃棄物年次報告書、PRTR年次報告 京都府温暖化対策条例年次報告 廃棄物 廃棄物年次報告、PCB保管報告、マニフェストで適正処理を確認 認証機関審査 毎年受審、2010年は維持評価 2012年更新予定
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	社長方針を受けて事業部方針を各部で部方針として展開し、更に課方針となり、部課長会等で進捗管理をするしくみであり、環境マネジメントシステムと経営がリンクする活動を展開している。目標展開は一定期間目標未達の場合、予防処置を行い、更に未達の場合は是正処置につなげることでPDCAをまわしている。対策は出口対策だけでなく元を減らすことを重視している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。